

●最優秀賞

部門	チーム名	学校・団体	概要
U-25	わさびアンバサダーチーム	昭和女子大学 リーダーズアカデミー	本わさびを題材に取り上げ、生産地を訪れ生産者等へのインタビュー調査等も行うなどし、社会や環境における課題や、本わさびを守るための自分たちの考えを伝える。
U-18	北海道士幌高等学校 環境専攻班	北海道士幌高等学校	町木であるカシワ林の保全のための調査や広報活動等の日々の取組の紹介を通じて、森林減少や生態系喪失が身近なところでも起こっていることと保全の重要性を伝える。
U-12	Nagasaki Global Junior Innovators	真未来塾	身近にある大事にしたい自然に目を向け、いつでもどこでも自然環境を守るためにできることがあることを自分たちで考え、取り組むことで、SDGsを達成しようと伝える。

●優秀賞

部門	チーム名	学校・団体	概要
U-25	エコ〜るど京大	京都大学	身の回りにはプラスチック製品があふれていることを知ってもらうとともに、プラスチック製品の代替性や使用頻度を明らかにして、個人や社会がとるべき行動が何かを伝える。
U-18	Ametrine	静岡県立三島北高等学校	バナナの皮を使った浄水効果の実験等を行うなどし、川の保全を通じて、SDGsの達成に向けた取組をしていきたいと伝える。
U-12	なかよし にこにこ 2年生	大牟田市立上内小学校	学校の生活科の勉強で「まちたんけん」に行った体験を通じて、自然に生き物がたくさんいること、地域の人の優しさなどを発見し、故郷を誇ることのできる素晴らしさを伝える。

●奨励賞

部門	チーム名	学校・団体	概要
U-25	Sandイッチ	創価大学	自分たちの身近にあって、生活に欠かせない砂について、過剰採取により生態系破壊が引き起こされていることに着目し、持続可能な社会を作り出すことの大切さを伝える。
U-18	タピる2.0	東京都立富士高等学校	自分たちにとって身近なタピオカを取り上げ、ゴミのポイ捨てを減らすためのビジネスアイデアを提案し、自分たちできれいな町を保っていきたいと伝える。
U-12	チーム必死に守る3人	佐世保市立祇園小学校	川遊びや、地域の方との交流、夏休みの自由研究など自身で体験したことを通じて、美しい故郷の自然を守りたいと伝える。